

Shuei walker

今回は、つくば市沼田にある「松屋製麺所」へ伺いました。

うどん、蕎麦、ラーメンの製麺技法を複合させた加水率の高いモチモチした麺を作っており、麺の種類は松屋ラーメン(中太ストレート)、太ちぢれ麺、全粒粉麺、細麺の4種類があり、その製造過程で注意する事やこだわっている事をお聞きました。そして、麺の製造過程ポイントを①～④にまとめました。



松屋製麺所
住所: 〒300-4353 茨城県つくば市沼田300番地
TEL: 029-896-5298
開店時間: 午前7時～午後18時
(有料試食は売り切れ次第終了)
定休日: 水曜日

麺の販売コーナー

松屋らーめん(750円)、細麺(750円)、太ちぢれ麺(850円)、全粒粉(900円)(5食分で1セット スープは醤油 塩 味噌から1食ずつ選べる)や、汁なし坦々麺(2食入り750円)、松屋らーめん(2食入り500円)のほか、実際に店で使われている小麦粉や醤油、地元の養鶏場で産んだ卵なども販売されています。



①分量を量って混ぜ合わせる

3種類の小麦粉(松屋粉・ユメシホウ・きたほなみ)を「かん水」という特別な水を使い混ぜて合わせ固めていきます。



②混ぜ合わせたものをプレスする

粉を混ぜ合わせてから何度もプレス機でこねていきます。↓何度もプレスしていくと綺麗な麺の層ができてきます。これをミルフィーユ製法といいます。

製麺にのここのこだわりポイント <ミルフィーユ製法>

1枚の生地をプレスしたら重ねるとい事や何度も繰り返す。その後生地を半分になり2枚にし、更に2回プレスをする。最終的には何百層にもなり多加水でありながらコンの強い麺が出来上がります。



③カットする

そば用の麺きりカッターを使ってカットしていきます。麺どしが刃にがくつかないよう、打ち粉を使います。



④カットした麺の重さを量って包装していく

一つひとつ丁寧に手作業で1人前の分量を袋に入れて販売用に包装して行きます。手作業のため慎重に行っています。



→松屋製麺所は、店主の川村能功さんが元々旧筑波駅の近くにあって、お土産屋「松屋」の建物を改装し開業したものです。松屋という店名は当時のお土産屋のものを頂いているそうです。川村さんから、「松屋製麺所はラーメン屋ではなく麺を作って販売しているのがメインです。美味しい出来たての麺をお客さんに購入して頂くためにラーメンの試食ができるようになっています」と是非ラーメンを購入して欲しいと言われてました。



麺づくりについて真剣に語って下さった、店主の川村さん

らーめん試食レポート
シンプルで一昔前にあったようなラーメンです。(右上)具はネギだけという製麺所の名の通り麺だけで勝負している。
→ちゃーしゅー麺も具はチャーシューだけとなっています。スープは煮干しとカツオの出汁がメインのあっさりとした魚介系。麺のおいしさはさることながらこのスープが美味しく、思わず飲み干してしまいました。片野 辰次郎(野田二)

「川村さんより読者サービス」
この秀花新聞を読んだ。と言ってから試食で焼豚1枚サービスします！

Welcome to Tsukuba shuei high school 第24回入学式

4月7日(土)に第24回入学式が行われました。今年は例年より暖かい日が続いて、桜が散ってしまいましたが、280名の新入生が新しい制服を身に纏い、初々しさを放っていました。高校という新しいステージで最初は戸惑うかもしれませんが、そのような不安も吹き飛ばすくらい、楽しむことができるのがつくば秀英高校です。これからの3年間を、一生の思い出に残るような高校生活にしましょう！



今では当たり前のように入学式や卒業式が学校では行われていますが、今回は「**入学式の歴史**」について調べてみました。

入学式は、日本では4月の行事ですが、欧米では秋の行事でした。今でこそ4月入学は当たり前になっていますが、江戸時代は、入学の時期を定めず、随時入学でした。明治維新により西洋の教育が導入され、高等教育では9月入学が主流となりました。(右上へ続く)

ようこそ新入生！ 新入生歓迎会

4月9日(月)の午後に新入生歓迎会・部活動紹介が行われました。大きな期待を抱きながらつくば秀英高校に入学した新入生と対面しました。新入生にとっては入学後、初めての学校行事です。新入生歓迎会では、先生方の紹介、生徒会の活動内容、学園祭のテーマ発表などが行われました。また、歓迎会終了後には、部・同好会の活動紹介が行われ、映像を使った紹介や普段の練習の様子が紹介され、どの部・同好会も工夫を凝らした紹介となっていました。今年度は、新入生が多いため、部活動での交流や委員会での交流がとても盛んになることと思います。ぜひ、部活動・同好会に入り、学校生活を充実させていきましょう。 水井 浩太(高山)



数学の鬼中山先生(1組) 胸を張る秋山先生(2組) 緊張気味の大塚先生(3組) カッコいい伊藤先生(4組) かわいい？石田先生(5組) ダンディーな田山先生(6組) クールな酒井先生(7組) 熱い眼差しの森田先生(8組)

1900年(明治33年)小学校、1901年(明治34年)中学校が正式に4月の入学に法律で決められました。1919年(大正8年)旧制高校、1921年(大正10年)帝国大学も4月入学となりました。現在では、学校教育法施行規則により幼稚園から大学まで4月に始まり3月に終わると定められました。調べていると他の国では4月入学を採用している国・地域は、ほとんどありませんでした。では、他の国はいつから新学年がスタートするのでしょうか？ オーストラリア・シンガポール→1月～2月 タイ・フィリピン→5月～6月 アメリカ・イギリス・フランス・ロシア・中国→9月 韓国だけ3月で、日本とほぼ同じ時期でした。あっと驚く入学式の歴史でした。 木戸 佑真(並木)



新入生代表挨拶 森本 匠(龍・長山)

↑見事な腕前の弓道部

秀花新聞

生徒会新聞 Vol.1 H30.4.23 つくば秀英高等学校 生徒会発行

生徒会発行 「秀花新聞」 全国高等学校総文祭 新聞の部4年連続出場

新聞記者のネグ募集中心！ 新聞ボランティア募集中！

INDEX

- 1面
 - ・Welcome to Tsukuba shuei high school 第24回入学式
 - ・ようこそ新入生！新入生歓迎会
- 2面
 - ・全国での戦いを終えて 柔道部全国選手権結果
 - ・少林寺拳法部全国大会結果
 - ・全国総文への道！茨城県高等学校交流新聞作成会
- 3面
 - ・身近な英国体験！BritishHills英語研修
 - ・論説「意外と知らない！」スマホアプリのリリース方法！
 - ・格致日新
- 4面
 - ・Shuei walker

※記事内の()は(出身中学校)になります。

全国での戦いを終えて 柔道部全国選手権結果



3月19日(月)～21日(水)にかけて、日本武道館で全国高校柔道選手権が行われました。団体戦では1回戦、滋賀県の比叡山高校に勝利し、2回戦進出。個人戦では下沢君が73kg級で1回戦愛知県、2回戦山梨県の選手に勝利し、ベスト16進出。多田君が無差別級で1回戦山口県、2回戦高知県、3回戦埼玉県の選手に勝利し、ベスト8進出という素晴らしい結果を残しました。
中山 雄斗(石下)

団体戦メンバーの感想と次の大会への意気込み

3年8組 星野 三郎(大砂土)写真上段左
チームに貢献できなかった。インターハイ予選では優勝できるように頑張りたい。

3年8組 森垣 大地(田島)写真上段中央
強豪校を倒して勝ち進みたいと思った。投げてポイントを取ることが出来なかったの、次の大会では投げてポイントを取りたい。

3年8組 多田 昌人(城山)写真上段右
団体戦は、もう少し勝ち進めそうだったのでとても悔しかったです。

3年8組 横田 俊后(安田学園)写真下段左
大会は補欠で出られなかった。インターハイ予選で、団体、個人ともに1位になり、インターハイで活躍したい。

3年8組 下沢 直生(本庄)写真下段右
団体戦は2度目ですが、思うように戦うことができなかった。

3年8組 甘田 秀士郎(文京第一)撮影時欠席
課題がたくさん分かった試合だった。最後の年なので悔いのないようにやりきりたい。



3年8組 多田 昌人(城山)
無差別級ベスト8
個人戦は、あと1回勝てばメダルが手にはいったのでとても悔しかったです。次のインターハイでは、優勝をとりにいきます。

3年8組 下沢 直生(本庄)
73kg級ベスト16
今回初めて個人戦で全国大会に出ましたが、思ったように攻めることができず悔しかったです。今回の課題をしっかりと見直し次に生かしたいです。



少林寺拳法部全国大会結果

3月24日(土)～26日(月)香川県、坂出市立体育館で、全国少林寺拳法選抜大会が行われました。本校からは6名が出場しました。結果は田辺が予選2コート17人中6位、山崎が3コート17人中14位で、残念ながら予選敗退となってしまいました。団体は前日からの発熱の選手がいたため、当日棄権でした。

林 楓羽輝(阿見)



2年2組 田辺 宏武(石下)
男子規定単独演武の部
あと少しの所で予選通過できませんでした。少しのミスだったので悔しいです。強い後輩も入ってきたので、もっと頑張って練習に取り組み、今度こそ入賞したいです。



2年6組 山崎 真聡(中根台)
男子規定単独演武の部
全国の高い壁を身にしてみても実感しました。
日々の努力を怠らないように、自分に気合を入れていきたいです。



3年2組 遠西 康男(牛久南)主将
次は全国に出場するだけでなく、まず予選通過、そして、入賞できるように努力を怠らないようにしていきたいです。

全国総文への道！ 茨城県高等学校交流新聞作成会

3月15日(木)に私たち新聞同好会は8月の全国総文に出場予定の岩瀬日大と古河中等と合同で交流新聞作成会を実施しました。取材先は筑波実験植物園と松屋製麺所、旧筑波駅のりんりんロードに行きました。



筑波実験植物園では、園内の植物の生態について聞きました。

新聞作成では、私たちは他校と合同で新聞を作成することがなかったため、最初は記事分担や意思疎通など大変なことが多かったのですが、チーム内で連携をとり無事書き終えることができました。書き終えて、普段何気なく見ている新聞作成の難しさや時間通りに仕上げる大変さなどを実感しました。
中川 太陽(筑波東) 吉峰 綾香(竹園東)



今回参加した3校合同で集合写真を撮りました。(古河中等・岩瀬日大・つくば秀英)

←旧筑波駅では、筑波鉄道の歴史や廃線跡に作られた「りんりんロード」について詳しく教えていただきました。りんりんロードは約40Kmのサイクリングロードで岩瀬駅から土浦駅までをつないでいます。
松屋製麺所については4面のShueiwalkerで特集しています。

身近な英国体験！ BritishHills英語研修

3月23日(金)～25日(日)に福島県天栄村にあるブリティッシュヒルズへ英語研修に希望者の生徒たちで行きました。現地はまるで本場のイギリスのような雰囲気、英会話はもちろん、テーブルマナーなどの講習もあり、日本にいなながらも、イギリスを味わうことができました。今回参加した生徒が英語で書いた感想を紹介いたします。英文の下が和訳になっています。



Saki Tsukamoto (Year 3)

Before visiting British Hills, I was filled with anxiety about my English. But in fact, I could understand what English teachers speaking. It was a precious experience. I like English much better than before.

3年2組 塚本 早稀(協和)

ブリティッシュヒルズを訪れる前、私は自分の英語が心配でした。しかし、実際には、私は英語の先生が話すことを理解することができました。それは貴重な経験でした。私は前よりも、ずっと英語が好きになりました。

Kurumi Terajima (Year 2)

At first I ashamed of expressing my thought and feelings but I gradually came to be able to express myself. It's because English teachers at British Hills were very kind and they often said to me, "Don't worry mistakes."

2年1組 寺島くるみ(大穂)

最初は自分の考えや気持ちを表現することを恥ずかしく思っていたのですが、徐々に自分自身を表現できるようになりました。それはブリティッシュヒルズの英語の先生方がとても親切で「間違えを恐れないように」と言ってくれたからです。

論説「意外と知らない！」 スマホアプリのリリース方法！

スマートフォンの普及に伴い、誰もがスマホアプリを利用するようになりました。リリースされているアプリ数は全世界で200万以上だと知り、そんなに大量のアプリを一体どのようにリリースしているのか、そもそも誰でもリリース出来るのか疑問に思いました。

また、アプリストアにはAppStoreやGooglePlayが存在するが、リリース方法に大きな違いがあるのかも気になりました。そこで今回は、アプリのリリース方法を調べてみました。



極端に簡略化して説明すると左下のようになります。

どちらも聞き慣れない単語が並んでいて複雑そうですが、Google Playの方が手順が簡単で登録料も安い分、手軽な感じです。また、AppStoreはアプリの審査があり、それによって公開ができなかったり遅れたりすることが多々あるようです。

普段何気なく利用しているスマホアプリは、公開の手順は複雑でそれなりの技術とお金が必要であることが分かりました。ただ、誰でもリリースできるということも事実なので、もしスマホアプリを作って公開してみたいという人がいたら、思い切ってやってみるのも悪くないと思いました。皆さんもこんなアプリがあったらいいな、と思ったらリリースしてみるのもいいかもしれません。

吉峰 綾香(竹園東)

格致日新

「ジェンダーレス制服」新しい中学校で入学式 千葉県柏市
「ジェンダーレス」という言葉を知っているだろうか。意味としては、「男女の境目を無くす」という考え方を指している。「ジェンダーレス」という言葉と同時に「性的マイノリティー」という言葉も並んで紹介される事がある。「性的少数者」とも呼ばれる。性的愛者、トランスジェンダーなどが含まれる。しかし、制服とどのような関係性があるのだろうか。
以前はあまり関心が無かった、性的マイノリティーに関して、現在は関心が深まっており、その波が学校の制服まで影響を受ける事となった。
関心がなかったという事と語弊があるが、昔のテレビ番組などでは、性的マイノリティーが「一種のネタ」とされておられ、昔のテレビの内容を放送した所、逆に大きく批判を受けてしまったという事も新しい。今回の制服の改革自体もとても興味深い。性別分け隔てなく、ネクタイやリボンを選択でき、ストラップスやスカートかを。生徒自身で選択ができるという事である。柔軟に好きな制服を着る事が出来るという事自体は、あまり実施されたことは無い。
今後、「制服」はより細かな改革が進むだろう。現在、制作段階ではあるが、宗教的理由で肌の露出が出来ない方々に向けての制服も制作中であるという。この制服はどのようになっているのか、ぜひ、これからの「改革」を追いかけていきたい。
水井 浩太(高山)



制服メーカーが提案する「ジェンダーレス制服」